

大雨の準備は万全ですか



NEW

令和5年度からの新組織!

総務課 地域安全担当

問合せ ☎991-1895

台風や大雨などは地震と違い、天気予報などの情報から被害が発生する前に備えることができます。これから大雨の季節です。突然の大雨に慌てないために家族で水害対策について相談し、事前の準備をしましょう。

避難する際の注意

1 避難先の検討

松伏町は、利根川などの河川が氾濫した場合、築比地地区の一部を除いて浸水することが想定されています。

避難所においても一階部分が浸水することが想定されるため、可能な場合は、親戚や友人の家などへの避難を検討してください。

避難とは「難」を「避ける」ことです。安全な場所にいる方は、避難所に行く必要はありません。

2 避難をする場合に持参をお願いしたいもの

マスク、体温計、アルコール消毒液、除菌シート、水、食料、日用品、常備薬、避難者カードなど

3 避難者カードの記入

避難生活に必要な対応を迅速にするため、あらかじめ必要事項を記入しておきましょう。避難者カードは、町ホームページからダウンロードできます。また総務課窓口でもお渡しできます。

氏名	性別	年齢	住所	電話番号	備考
山田 太郎	男	45	〒111-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-1234-5678	
山田 花子	女	42	〒111-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-1234-5678	
山田 次郎	男	15	〒111-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-1234-5678	
山田 美咲	女	12	〒111-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-1234-5678	
山田 健太	男	8	〒111-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-1234-5678	
山田 真由美	女	5	〒111-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-1234-5678	
山田 拓海	男	3	〒111-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-1234-5678	
山田 結衣	女	1	〒111-0001 東京都千代田区千代田1-1-1	03-1234-5678	



4 基本的な感染対策のお願い

避難所は、高齢者や持病のある方もいるため、避難者は頻りに手洗いをするとともに、マスクの着用や咳エチケット等をお願いします。

避難所の確認を

気象状況の危険性に応じて避難所を開設します。避難行動をする前に必ず避難所開設情報を確認しましょう。

避難所一覧→



早めの情報収集を

町からの災害に関する情報は防災無線やマップメールなど様々な方法で発信します

●マップメールの登録

t-matsubushi@sg-p.jp



●架電サービス

電話番号を登録された方に対して、緊急性の高い防災情報等について、自動で電話をかけて合成音声でお知らせします。※事前に町への登録が必要です。

●テレドーム ☎990-9012

テレフォンサービスにより防災行政無線の放送内容を確認することができます。

●Yahoo! 防災速報アプリの活用

地震・豪雨などの災害情報から気象警報、防犯情報など幅広い情報をいち早く入手できます。



●「緊急速報メール」で洪水情報を受信

江戸川や中川など国が管理する河川で氾濫の危険が高まったとき、緊急速報メール(エリアメール)が自動で発信されます。

メールを受信したら、雨の降り方や河川の水位を「川の防災情報」で確認しましょう。



☎国土交通省江戸川河川事務所 ☎04-7125-7311

●地デジデータ放送をチェック

NHKにチャンネルを合わせ「dボタン」を押せば、雨量や河川の水位、避難所開設状況などが表示されます。



いざという時はご近所の力

大規模災害発生時は、役場もすぐに対応できるとは限りません。いざという時は、ご近所さんの力が重要です！ぜひ自治会に加入し、ご近所力を高めましょう！

台風や大雨が予想される場合は

- 家の周りにある吹き飛ばされそうなものを片付ける。
- 非常用の飲料水や食料を備蓄する。
- 常備薬や粉ミルク、おむつなどを買いつく。
- 浸水被害等を受けないように家電製品や貴重品は2階に移動させる。
- いつでも避難できる服に着替え、非常持出袋を用意する。



洪水ハザードマップの活用

洪水ハザードマップには、河川の氾濫時の浸水範囲や水深の他、過去の道路冠水状況や緊急避難場所などが掲載されています。



日頃から、自分の住んでいる場所にどのような危険があるか確認しておきましょう。

まるごとまちごとハザードマップ



地域の洪水に関する情報の普及と、日頃から洪水への意識を高めることを目的として、生活空間である市街地の電柱や公共施設の壁面に、河川が氾濫した場合の想定浸水深の表示板を町内60か所に設置しています。

土のうの無償提供



集中豪雨や台風による冠水等の発生に備えて、土のうが必要なご家庭に配布を行っています。

配布方法 役場まで直接取りに来てください

時間 平日 8:30~17:15

配布場所 役場敷地内倉庫

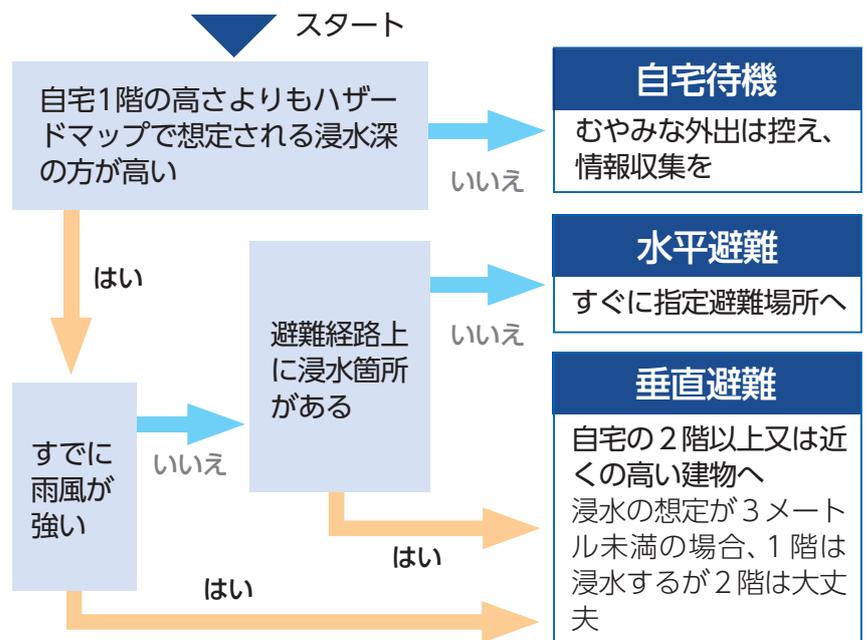
配布個数 1世帯当たり10袋程度

連絡先 総務課 地域安全担当

- 身体的な理由などで役場に取りに来られない方は、総務課にご相談ください。
- 配布後の土のうの管理(再利用又は自己処分)は、ご自身にお願いしています。
- 降雨等により警戒体制の時は、提供できない場合がありますので、土のうが必要な方は事前に準備しておきましょう。

避難行動フローチャート

まずは洪水ハザードマップを確認！



雨が強い時や道路が浸水している時は、避難場所へ移動することがかえって危険になる場合があるので、天候が悪化する前に早めの行動をしましょう。

